

# おれんげニュース

No 2 4 4

2010年7月号



多良権現からながめる経ヶ岳 5月29日

| ★集会・委員会・行事関係のお知らせ★ |        |             |        | ★山行の一步は会合から★ |             |        |
|--------------------|--------|-------------|--------|--------------|-------------|--------|
|                    | 7月     |             |        | 8月           |             |        |
| 運営委員会              | 13日(火) | 19:30～22:00 | 西諫早公民館 | 10日(火)       | 19:30～22:00 | 西諫早公民館 |
| ひまわり集会             | 2日(金)  | 13:30～15:30 | 西諫早公民館 | 6日(金)        | 13:30～15:30 | 西諫早公民館 |
| 全体集会               | 27日(火) | 19:00～22:00 | 西諫早公民館 | 24日(火)       | 19:00～22:00 | 西諫早公民館 |





めずらしいコンニャクイモの花



帆場岳の頂上は 360 度のパノラマ



岩に登ってはしゃぐのはやっぱりこの人？



後につづけてこんなに沢山登って来たよ！



朝からお天気で皆 (\*^\_^\*)



アザミ咲く道を歩く可憐な乙女達



ヤブデマリ。大払い谷入口にて



キンラン。仏の辻コースにて



## 7月の山行計画

|         |                             |                          |  |
|---------|-----------------------------|--------------------------|--|
| 部       | 技術研修部                       | ひまわり山行部                  | 山行部 & 技術研修部                            |
| 月 日     | 10日(土)                      | 23日(金)                   | 25日(日)                                 |
| 山 名     | 郡岳～経ヶ岳<br>縦走                | 土器山(430m)・<br>日ノ隈山(148m) | 井原山(983m)                              |
| 地 図     | 多良岳                         | 広滝・佐賀北部                  | 雷山・脊振山                                 |
| 集 合 場 所 | JR西諫早 6:10                  | JR西諫早駅 7:00              | JR諫早駅 7:00<br>JR西諫早 7:10               |
| 帰 着 時 間 | 19:30                       | 18:00                    | 18:30                                  |
| 歩 行 時 間 | 8時間程度                       | 3.5 時間                   | 5時間程度                                  |
| 難 易 度   | 中級                          | 初級                       | 初級 & 中級                                |
| 交 通 手 段 | マイカー                        | マイカー                     | マイクロバス                                 |
| 宿 泊 施 設 | 日帰り                         | 日帰り                      | 日帰り                                    |
| 温 泉     | なし                          | なし                       | 有り                                     |
| 参 加 費   | ガソリン代<br>運転手手当等             | ガソリン代<br>運転手手当等          | 4000 円                                 |
| 申 込 期 限 | 満員になり次第                     | 満員になり次第                  | 満員になり次第                                |
|         | 佐原                          | 江崎                       | 田中                                     |
| 備 考     | これからの山にむ<br>けて体力をつける<br>その1 | 腹切り岩、親不孝岩<br>などあっておもしろい  | 技術研修部と合同<br>沢登コースとオオキツネノ<br>カミソリを見るコース |
| 感 想 提 出 | 7/17(土)                     | 7/27(火)                  | 8/3(火)                                 |

### 2010年国民平和大行進・長崎県幹線コース(案)

|          |                 |             |                |
|----------|-----------------|-------------|----------------|
| 6月28日(月) | 平和祈念像前～蛍茶屋      | 13:00～17:00 | 出発集会           |
| 6月29日(火) | 蛍茶屋～西諫早駅        | 9:10～17:00  |                |
| 6月30日(水) | 西諫早駅～大村市役所      | 9:10～15:30  |                |
| 7月1日(木)  | 大村市役所～東彼杵駅前     | 9:00～16:20  |                |
| 7月2日(金)  | 東彼杵役場前～ハウステンボス駅 | 9:00～15:45  |                |
| 7月3日(土)  | ハウステンボス駅～佐世保駅前  | 9:30～16:00  |                |
| 7月4日(日)  | 佐世保駅前～四ヶ町・戸の尾公園 | 9:30～12:30  |                |
| 7月5日(月)  | 早岐駅前～三川内陶器組合前   | 10:00～12:00 | 引き継ぎ集会<br>佐賀県へ |





## 8月の山行計画

| 部      | 技術研修部                   | ひまわり&自然保護部  | 山行部                                   |
|--------|-------------------------|-------------|---------------------------------------|
| 月日     | 7日(土)8日(日)              | 20日(金)      | 29日(日)                                |
| 山名(行事) | 金泉寺小屋泊山行                | 雷山(955m)    | 久住山群<br>花牟礼山(1170.3m)<br>崩平山(1288.4m) |
| 地図     | 多良岳                     | 雷山          | 大船山                                   |
| 集合出発   | JR西諫早駅 9:00             | JR 西諫早駅8:00 | JR諫早駅裏 6:00<br>JR西諫早駅 6:10            |
| 帰着時間   | 17:00頃                  | 20:00頃      | 19:00頃                                |
| 歩行時間   | 1日目(6H)<br>2日目(6.5H)    | 3.5時間程度     | 6時間程度                                 |
| 難易度    | 中級健脚                    | 初心者         | やや健脚むき                                |
| 交通手段   | マイカー                    | マイカー        | マイクロバス                                |
| 宿泊施設   | 金泉寺                     | 日帰り         | 日帰り                                   |
| 温泉     | なし                      | 有り          | 有り                                    |
| 参加費    | 3000円                   | 3000円       | 5,000円                                |
| 申込期限   |                         | 満員になりしだい    | 満員になりしだい                              |
| 集約     | 岩田                      | 江崎          | 田中                                    |
| 備考     | これからの山にむけて<br>体力をつけるその2 |             | 秋はリンドウやヒゴタイ等<br>花牟礼である                |
| 感想提出   | 8/15(日)まで               | 8/28(土)まで   | 9/14(火)まで                             |

### 技術研修部より

- 6月17日(木) 岩登り(JR 西諫早駅9:00集合)  
 6月27日(日) セルフレスキュー(JR 西諫早駅 9:30 集合)
- 7月1日(木) 沢登り(JR 西諫早駅9:00集合)  
 7月31日(土) セルフレスキュー(JR 西諫早駅 9:30 集合)
- 8月12日(木) 沢登り (JR西諫早駅 9:00 集合)  
 8月22日(日) セルフレスキュー (JR西諫早駅 9:30 集合)





### 街の例会実施されます！！

場所:「Aコープレストラン」永昌町15～5 電話26-3012  
日時:7月30日(金) PM6:30  
会費:男性 5000 円、女性 4000 円(飲み放題)  
集約:佐原まで

### 県連登山学校の案内

日時:7月4日(日) (黒木県営駐車場 10:00 集合)  
場所:黒木、小川内谷  
講師:稲田米穂 (へバルナ山の会)  
参加費:300 円 (カラビナ 2 個、シュリング長めのを 2 本持参) ※申込は兵庫まで

### 夏のアルプス計画

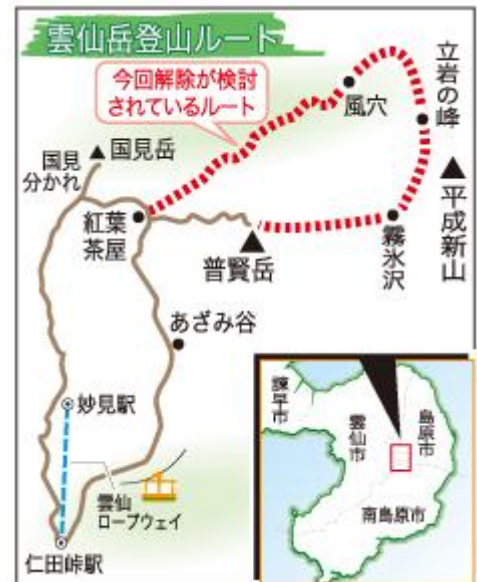
○奥穂高岳山行(バス2泊 山小屋3泊) ※出発日は仮設定。希望者で決定します。  
8/4(水)諫早発 20:19～8/9(月)諫早着6:34 ※申込は兵庫まで。

○北アルプス黒部源流 赤牛岳(山小屋6泊)  
9/3(金)諫早駅6:21～9/9(木)諫早着 ※申込は川原まで

### 普賢岳に新登山ルート 島原半島3市など協議へ

雲仙・普賢岳の登山ルートのうち、現在警戒区域に設定されている紅葉茶屋から風穴などを通るルートについて島原半島3市や県などが解禁に向けた協議を進められている。島原半島の世界ジオパーク認定を機に、火山を活用した観光活性化につなげたい考えだ。解禁が検討されているのは紅葉茶屋から風穴、立岩の峰、霧氷沢を通り普賢岳山頂に至るルート。雲仙市が提案している。このルートは現在解禁されている登山ルートよりも平成新山(溶岩ドーム)を間近に見ることができるという。

(記事、地図 長崎新聞6月9日より抜粋)



## 5月・6月の山行報告

5月14日(金)

### 帆場岳(506m)四ツ峠

(参加者) 林田、森下、佐藤、小山、松尾、中村、坂本 田村、下釜、小島、  
江崎、岩永(幸) 佐原、藤瀬(こもれび) 近藤(外)、(15名)

(行程)

7:28 諫早駅→8:58 恵が丘バス停  
→9:50 帆場岳→11:45 昼食→13:54  
日見峠→14:58 芦塚バス停

(感想)

その日は朝から雲ひとつない良いお天気で、十五人で頑張って登り始めた。すぐに急勾配の坂になり、久しぶりの登山の私には大丈夫かなと心配しましたが、ゆっくりと登って何とか頂上まで行けました。

頂上近

くに葉っぱの大きいムサシアブミとウバユリを見つけ、名前の由来なども皆に聞きました。

帆場岳は標高506mで電波塔があり、見晴らしのよい素晴らしい山です。

長崎の北東部に位置し、どの角度からも山頂が三峰に見える所から三ツ山と呼ばれているという事を近藤さんにお聞きしました。現川峠から山道に入り、キンラン・ギンランを見つけ、木場普賢神社では、つつじが美しく咲き

誇っていました。昼食後二十分歩いた所で徳永又吉記念碑の胸像を見つけ、新大工町で八百屋をやっていて、本人の希望で家族がこの場所に建てたという事を聞きました。日見峠で二手に別れ、帰路に着いた。(坂本)



5月30日(日)

### 将冠岳(449m) 但馬岳(385m) 弓張岳(364m)

(参加者) 篠原 川原 田中(静) 松園 林田  
川内 佐藤 兵庫 田中(紘) 中村 山  
下、松尾(敏)、中須賀、森(雅)、下釜、林  
田村、森下、本秀、佐原、岩永(幸)、福岡  
小宮(外)、 (23名)

(行程)

諫早駅裏 7:00→高速武雄→高速相浦中  
里 8:10→朝の気登山口 8:30  
登山口 9:00→金毘羅鳥居 9:30→朝の  
気岳 10:00→将冠岳 10:30→但馬神社→但馬岳(公園)→昼食→弓張岳(公  
園) 12:50→世知原温泉(山暖簾)→国見のテント市→帰宅





(感想) 数日前には 40 パーセント雨だと耳にしたけど、朝から快晴。ほっと一息！

今回は県内の山。近いということで出発もいつもより 1 時間遅い。4 か月ぶりのバスでの山行への参加である。気持ちにゆとりが出来て西諫早駅へむかうとすでに多くの方が集合されていた。仲間のあたたかい雰囲気に入りこむのに時間はかからなかった。

7 時 10 分に西駅を出発して武雄、相浦中里を通過して朝の気登山口を過ぎたところで「こもれび」の方と合流した。

「金毘羅鳥居」を目指して登山開始。少し進むといきなりガレ場が出現。皆、ビックリ！

低山ながらも結構な急登である。オレンジで岩登りとか参加している人は実地訓練といったところでしょうか。ある程度岩場、急登を過ぎ朝の気岳 (400m) の景色をながめ、将冠岳へと向かう。将冠岳に着いたのは 11 時半前。お昼には早く川原さんの指導のもと、岩登りをする人あり、ゆっくりくつろぐ人ありであった。岩に登った M 氏はすごく感謝されていた。



将冠岳を後にして但馬岳公園に向かった。ここの公園はチリひとつなく整備されていて広々としていてほぼオレンジのメンバーと「こもれび」さんが貸し切り状態で昼食とした。

皆、思い思いの場所で弁当をひろげていた。

「こもれび」さんからビワの差し入れが回ってきた。みずみずしく甘いビワだった。

但馬岳公園から弓張岳まではほんのひと歩きだった。

「こもれび」の平山さんから戦争時代の高射砲台の跡などの説明を聞いた。弓張展望所にも平山さんの熱心な説明をきくことができた。360 度の景色がみごとであった。

ちなみに長崎県に住みながら弓張岳展望所は初めてであり感激した。

さて、弓張岳を後にしてまたバスに乗り込み今日の楽しみの温泉へと走り出す。

国見国民宿舎「山暖簾」で汗を流したあと国見の郷、農産物展示会を楽しみまたバスへ。

バスの中のお楽しみタイムは M 氏の司会でなごやかに過ぎて行く。あっという間に諫早到着。5 時少し過ぎだった。まだまだ別れづらい方々も多かったらしい。今回、計画して頂いた山行部の方々本当にありがとうございました。男性の方の参加が 8 名もあり、新しく入られた方も来て下さり喜ばしい気持ちになりました。

新緑の芽吹きが美しく、生きていくのに必要な躍動感をいだいて帰路に着きました。

佐世保の「こもれび」の方々、ご案内、ガイドありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。

登山の良い時期に入りました。雨にも暑さにも負けずに頂上を目指したいと思います。

今日は、お世話になりました。

(田村満子)

5月27日 (木)

## 雲仙牛首岩登り

(参加者) 川原・國分・松尾(敏)・山下・森田

昨年福岡の野北の海岸に行ってから久々の 2 回目の参加です。

参加したくても平日にはなかなか都合がつかなくて、梅雨に入る前に何とか行ってみようと思い、一週間前から週間天気予報を見ながら有給休暇をとる算段をしていました。



仕事を片付け3日前に休暇届を出して、川原さんへ参加の電話を入れました。

あとは雨が降らないことを祈り当日、西諫早に9:00に集合して朝早く出かけてこられた國分さんを加えて私の車に5人同乗して出発しました。

車の中では、県の連盟の草払いに行かれた坂口さん・松園さんも来たかったのではと話しも出ていましたが、今のうちに上達しようと冗談(本気)も出た道中でした。

少し曇っていましたが、片田の交差点でお茶とちょっと休憩をし、10:30ごろ現地牛首到着。

おのおの、ハーネスなどの準備をし、山下さんはおやつやポ

ット(コーヒー用)まで持って急坂を20分程登り、20mほど(私の感覚)の絶壁に遂に到着。

初めてだが、雲仙の吹き越しのすぐ近くで、晴れていれば、平成新山も見えそうな所でした。

さっそくみんなでロープなどの準備を始め、終わるや否や、松尾さんがすぐ動き出しました。

大変身軽で、ロープを持ってさっと登って行き、後をすぐ川原さんと國分さんが登り、登り用の命綱と懸垂下降のロープの準備をしっかりと設置してもらい、早速半年ぶりに岩にしがみつきました。

右斜面は手をかける場所や足をかける場所がある程度あり、何とか私のような初心者でも楽しく登れました。中腹について命綱をかけ、やっと景色を眺める余裕もできて、下の道路を通っている車も結構いて、その車からこちらを見たら何をしてるのだろと思われているに違いないと、思いながらも大人の遊びを始めました。

後半は左側の上級者コースに川原さんは通称『ヌンチャク』を使い、岩のところどころにセットしながら上へ登りながらロープを運んで行き、コースのセッティング完了。

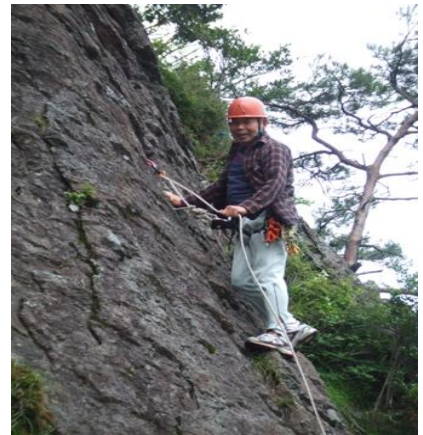
このセッティングの難しさを私は後で実感することになりますが、川原さんはいとも簡単にやってみました。

さあ、私が上級者コースに挑みました。始めは良かったのですが、中腹で、足の置き場も手の置き場も無くなり、どうやって登っていいか方法が見つからず、手も力は無くなっていき、最後は人工物のロープやヌンチャクに手をかけて、ロープで引っ張り上げられる始末でした。

大変いい体験で、自分の限界も知りまた岩登りに行きたくなりました。

さあ次はいつ休暇が取れるかな？

(森田 芳秋)



## 6月5日(土)

### 諫早自然保護協会の「八天岳」の自然を楽しもうに参加して(自主)

(参加者) 山下、下釜、田中(静)

諫早自然保護協会で「八天岳」に登りますよと案内を受け、どんな山か知らなかったので参加してきました。



10時、土師野尾の鳥居を出発。まず目についた黄色い花「ソケイ」を後に山頂まで2時間弱。陣野先生が先頭を歩かれ、途中、途中立ち止まられて優しく説明してくださいました。私はいつも忙しいを言い訳に草むしり一つせず、花の名前もあまり知りません。そのままだとせつかく教えてもらっても下山したらすぐ忘れるので、それではもったいないと思いメモ片手に一生懸命耳を傾けました。十年前を思い出しながら（笑）。



説明の中にあつた性の転換をする「ムサシアブミ」。葉が大きくなるに従って無性・雄性・雌性に変化するとのことで、実際に花の基部付近をナイフで開いてなかを見せて下さいました。その他、何故タブの新緑は赤く、そして立ち上がっているのかなど興味を呼ぶお話ばかりでした。そして植物に限りません。山頂で見る三角点についても種類、歴史など詳細なる説明をして下さいました。たとえば一等三角点の重さは90kgあつて、明治・大正時代には人夫が山頂まで背負っていたそうです。「弘法

大師が草鞋3,000足を使つても登れなかつたという」剣岳を題材にした「点の記」を思い出しました。近年ではGPS等の測量技術が進歩し、三角法測量は殆どされなくなっているそうです。

陣野先生は詳しい資料を準備し、わかりやすく説明してくださいましたので、とても興味深く、機会があつたらこれからも参加したいと思ひました。（田中 静香記）

6月6日（日）

### クリーンハイク（土師野尾ダム周辺）

（参加者） 川原、福岡、坂口、中須賀、兵庫、松尾(敏)、岩田、篠原、鎗水、江崎、中村、佐原、林田、田中(静)、松園、金丸(直)、川内、林、山下、下釜

（感想）

西諫早駅前9時出発。テレビでの天気予報どおり、晴れ渡つた空。まさに、クリーンハイク日より。ゴミ拾い日



よりである。車で現地（土師野尾ダム）に向かう人が3人くらい。残りのメンバーは各自、ゴミ袋と火ばさみを手に持ち東大川沿いを歩いて向かう。空き缶や、空き瓶、紙くず等拾いながら目的地の土師野尾ダムに着く。先に着いてた車のグループと合流。西と東に別れてダム湖を一周しゴミを拾い集める。私はここ土師野尾ダムのゴミ拾いに3回くらい来ている。ところが、今年はゴミが意外と少ない。あとで聞いた話だが、今年は我々

が来る前に市の職員が清掃活動していたらしい。それもまたいいじゃないと思った。それでも林道士師野尾線の松名谷橋のたもとには業者の捨てたようなゴミが今年も沢山放置してあった。下に降りて行かないと拾えない場所で、カメラに収めてそのままにしておいた。それでもゴミは6袋程集まり、そのゴミの袋の前で記念撮影を行った。

お昼は藤棚のある芝生広場でお弁当を食べ、携帯トイレの使い方講習、ロープの芯抜きとシュリングの作り方の講習。そして最後にロープワークをして実のある一日だった。

お疲れ様でした。樹々たちもにっこり！！＼(^o^)/ (下釜ミツ子)

6月10日(木)

### 黒木小屋跡地のカヤの根起こし作業に参加して

(参加者) 川原(県連) 泉さん(南陵) 佐藤 坂口 山下

その日は梅雨にもまだ入らず絶好の登山びよりだった。山には近いが、山ではなく、黒木の小屋跡地の草刈り作業(正確には根起こし作業)に参加した。唐鍬を持ち、長靴をはいてあがってみた。以前立ち寄った事のある場所は先日の草刈りが済んで様子が一変していた。

刈り取った草(おもにカヤ)の山が二つ。大きい石も周りに寄せられて前の作業の大変さがうかがえた。

きれいに刈り取ってはあるが根っこがしっかり残っている。最近では農家でもすぐ除草剤を撒くようだが、環境のことを考えてそれはしないというやり方に賛同し今日は参加してみた。しかし、女性の力でどれだけやれるか、、、。その根の掘り起こし作業をすぐ始めた。

土は固く、すぐ石ころに当たる。しばらく作業を続けていると全身から汗が滴り落ちて来た。こりゃあやせるぞー(笑い)あたりをみわたすと、マタタビの花、卯の花が涼しげに咲いている。上の方に大きな栗の木がある。個人的には梅より栗のほうが楽しみ?

ノイチゴもある。蕨も蕨も。ノイチゴはこっそり一人で食べた。

ちょっと休憩した時にいただいたおやつはなにをいただいても最高に美味しかった。

お弁当もおいしかった。こんな作業を坂口さんは何度も来られてなさってると思うと頭の下がる思いがした。3時前には作業を終え坂口さんの車に乗せて貰って林道の中を突っ走って帰った。林道の風が汗をかいた身体に心地よかった。家に帰ったら手に豆ができていた。

(山下 記)



熱心に草刈り作業をする松園さん。↑

カヤの根おこし作業は重労働だった。







ツクシアオイの花 中央の地味な色が花



役の行者さんのお社もりっぱになって。



森田さん。鬼の岩屋を持ち上げてみた。



六体地藏様はみな良いお顔です。



マタタビの新葉



マタタビの花小屋跡地で



卯の花におうがごとく



ロープワークもしっかり勉強して有意義な一日でした。





仏の辻の虚空蔵菩薩



多良山系にて横たわる倒木とそこから上に伸びた巨樹



黒木のシンボル桂の木